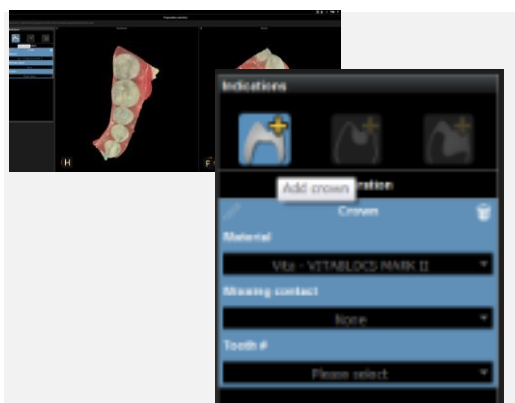


# Trophy Restore 簡易マニュアル

## デザインする補綴物情報を入力する

① Trophy Restoreを起動し、画面左側の補綴物アイコンをクリックする（クラウン、インレー、アンレー）

② 作成を行うマテリアル（材料）、ミッシングコンタクト（欠損歯の部位）、デザインを行う歯番を「▼」をクリックして選択を行う

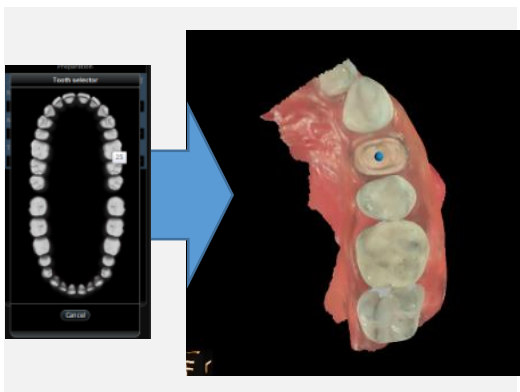


## デザインを行う歯番を指定する

③ 「Tooth」をクリックすると、歯番のイラストが表示される。該当の歯番をクリックする

④ クリックしたのち、表示されているSTLデータ上の該当歯番をクリックする

⑤ 画面右下「次へ」をクリックする



## マージンラインを作成する

⑥ クラウンの場合は自動でマージンが作成されるインレーおよびアンレーの場合はマージンを作成しなければならない



マージンの修正



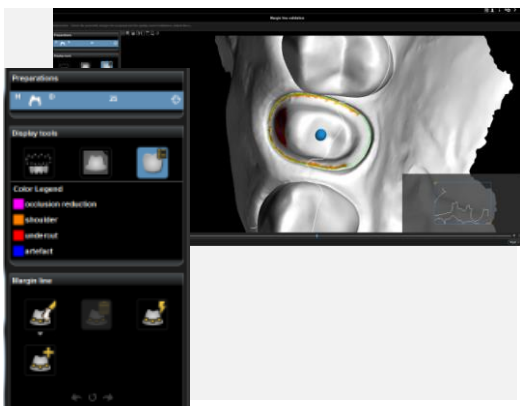
自動作成したマージンの再表示



マージンの作成



マージンの破棄



## マージンラインの修正を行う

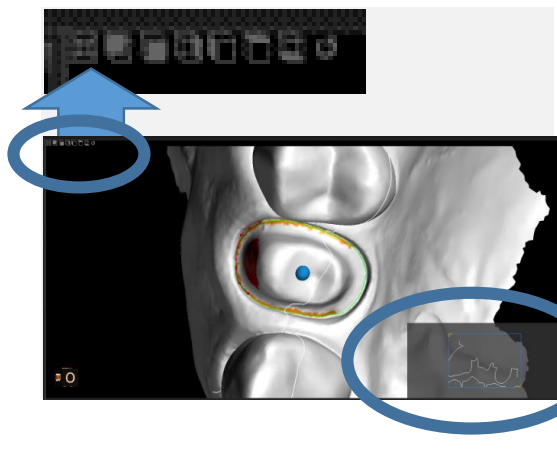
⑦ マージンの作成/マージンの修正をクリックし画像上へカーソルを移動させる。カーソルが「+」の状態で作成したいマージンライン上で左クリックし、マージンラインをプロットする。何点がプロットを行った後、ダブルクリックを行う

⑧ マージンラインを確認し、画面右下の「次へ」をクリックする

※プロット状態にて画像を回転：「ctrl」+左クリック



1 断面画像の最大化/最小化、



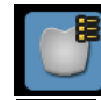
# Trophy Restore 簡易マニュアル

## 補綴物をデザインする①

⑨自動デザインの補綴物を修正する



対合歯などの表示/非表示



厚みやコンタクト強度のカラー表示



該当部位の数値変更を行うことで表示を透明化する



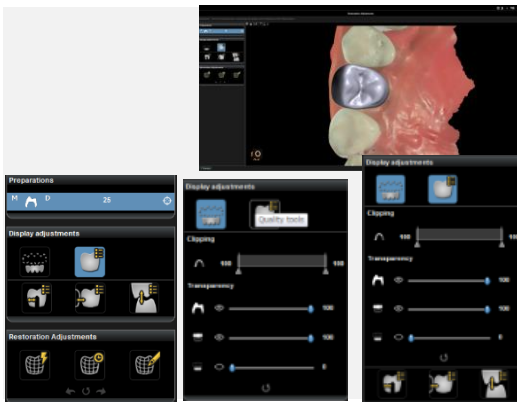
補綴物内面の厚み



隣在歯のコンタクト強度



対合歯のコンタクト強度



## 補綴物をデザインする②

⑩自動デザインの補綴物を修正する



デザイン自動調整



デザインの数値調整



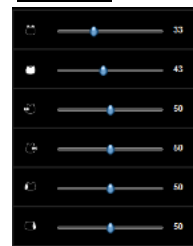
咬合面の自動調整



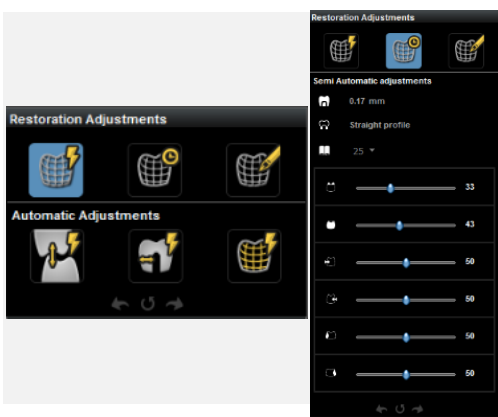
内面厚みの自動調整



全体の自動調整

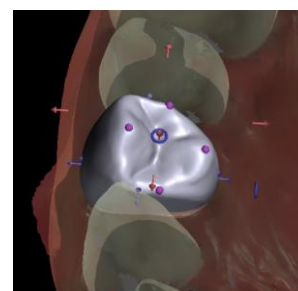


該当部位の数値変更を行うことでデザインを変更する

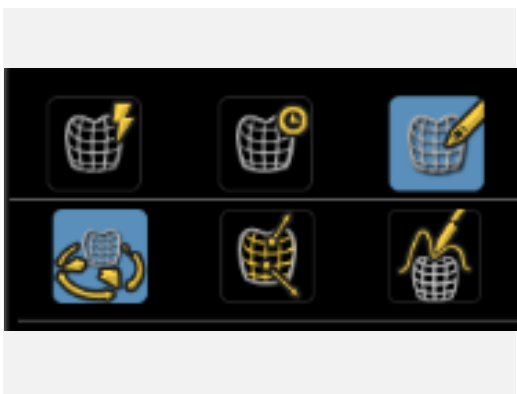


## 補綴物をデザインする③

⑪グローバル移動を使用する

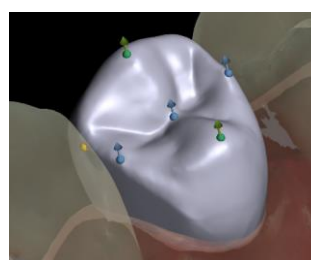


- 補綴物の移動 (形状変化なし)
- 該当部位の形状変更 (移動なし)
- 補綴物の角度変更

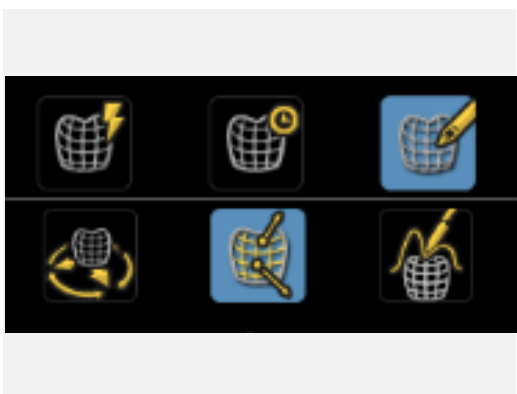


## 補綴物をデザインする④

⑫ローカル移動を使用する



- 咬頭の高さ調整
- 咬頭の位置調整

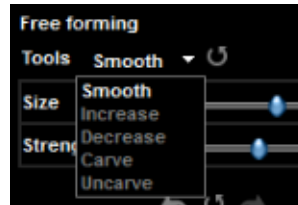


# Trophy Restore 簡易マニュアル



## 補綴物をデザインする⑤

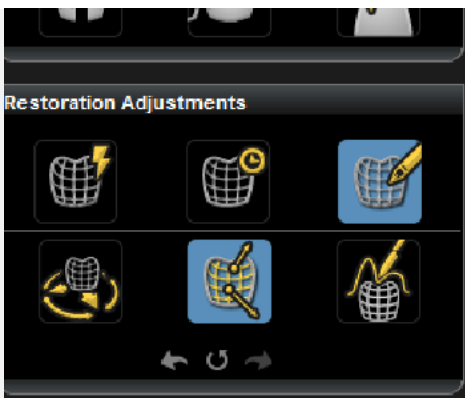
⑬フリーフォームを使用し、自由に形状を変化させる



Tools

- Smooth : 平坦化 (滑らかにする)
- Increase : 増加 (ワックスを盛る)
- Decrease : 減少 (ワックスを削る)

- Size : 効果の範囲を変更する (円の大きさを変更する)
- Strength : 効果の大きさを変更する



## 補綴物をデザインする⑥

⑭補綴物のデザイン後、画面右下の「次へ」をクリック

※アイコン選択状態にて画像を回転 : 「ctrl」 + 左クリック

※デザインを元に戻す場合



← ひとつ前の作業へ戻る

→ ひとつ前の作業へ進む

↻ すべて戻る (オートデザインへ戻す)

## デザインをトロフィーカムへ送る

⑮ブロックサイズを確認し、トロフィーカムへデザインデータを送信する

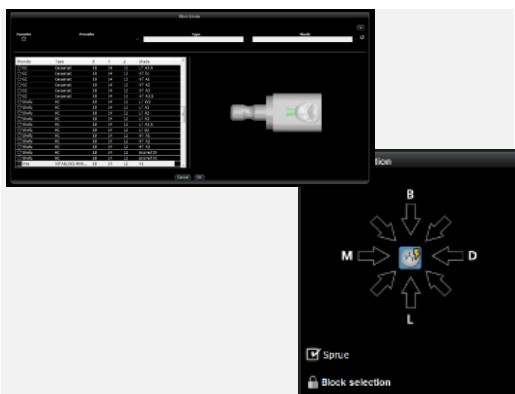
※送信方法



① 送信ボタンをクリックする



② 「OK」をクリックする



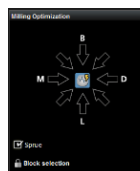
## その他

※ブロックを変更する



ブロック変更をクリックする  
変更のウィンドウが表示される  
任意のブロックを選択する

※スプルーの位置を変更する



任意の位置の「→」をクリックする  
(スプルーが立てられない箇所には表示されない)  
スプルーを立てない場合はチェックをはずす